

平成18年第9回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成18年8月31日(木)

午後1時30分開会

開催日時	平成18年8月31日	開会 1時30分 閉会 2時05分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	委員 長 伊東 浄堯 委員 長職務 代理者 亙理千鶴子 委 員 菊地 邦夫	委 員 伊藤 恒子 教 育 長 谷垣十四雄	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	教育部長 本多 龍雄 教育部次長 兼生涯学習課長 石川 明 庶務課長 尾上 明彦 学務課長 福田 協司 指導室長 富士道正尋 指導主事 風見由起夫 指導主事 浜田 真二	公民館長 中嶋 登 図書館長 古屋 雅裕 体育課長 林 文男 庶務課長補佐 兼庶務係長 小野 朗	
調 製	副主査 山内 和子		
傍聴者 人 数	0名		

日程	議 題	
第1		会議録署名委員の指名
第2	議案第24号	小金井市公民館企画実行委員の選任に関し同意を求めることについて
第3	報告事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 平成18年第3回小金井市議会定例会について</li> <li>2 小学校第6学年の林間学校について</li> <li>3 シニアスポーツフェスティバル等の報告について</li> <li>4 第47回関東甲信越静公民館研究大会の結果について</li> <li>5 その他</li> <li>6 今後の日程について</li> </ul>

伊東委員長 ただいまから平成18年第9回小金井市教育委員会定例会を開会する。

日程第1、会議録署名委員の指名。本日の会議録署名委員は、互理委員長職務代理者と伊藤委員にお願いする。

(委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

伊東委員長 日程第2、議案第24号、小金井市公民館企画実行委員の選任に関し同意を求めることについてを議題とする。

谷垣教育長 第18期小金井市公民館企画実行委員(成人教育・文化活動部門)の任期が平成18年7月20日に満了となり、第19期小金井市公民館企画実行委員について、追加委嘱をする必要があるので、本案を提出するものである。

細部については、公民館長からご説明申し上げますので、よろしくご審議の上、ご同意賜るようお願い申し上げます。

中嶋公民館長 次の別紙に、「小金井市公民館企画実行委員追加候補者名簿(第19期)」がある。資料2の「小金井市公民館企画実行委員選出要綱」第2条に、成人教育・文化活動部門の委員数は各館6人以内、5館で30人以内となっている。既に第7回教育委員会定例会で、30人中20人の立候補・推薦者の決定をし、ご同意を得ている。今回、本町分館4人と東分館6人の追加募集をした。説明会等を予定どおり実施し、本館にて8月21日立候補・推薦者調整会を開催した。結果は、本町分館に4人、東分館に6人、定数10人となった。委員任期については、同選出要綱第8条に基づき2年、今回の実行委員候補者は追加となるので、平成18年9月1日から平成20年7月20日までとなる。

資料1の追加委員の概要についてご説明をする。委員10人の性別については、男性4人、女性6人である。平均年齢は66歳、男性平均69歳、女性平均65歳、最高年齢は女性の79歳、最少年齢は女性の51歳である。新任は10人、また市民公募は9人、団体推薦は1人となる。

次に、全館の全委員30人の概要についてご説明をする。性別については、男性15人、女性15人である。平均年齢は64歳、男性平均67歳、女性平均61歳、最高年齢は女性の79歳、最少年齢は女性の39歳である。新任は24人で80%、再任は2期で6人、20%、また、市民公募は26人、団体推薦は4人となる。

以上、雑駁ではあるが、ご説明とする。何とぞご審議の上、ご同意賜るようよろしくお願い申し上げます。

伊東委員長 事務局の説明が終わった。議案第24号について、質問、意見があったら願います。ないか。よろしいか。  
議案第24号について、原案どおり同意することにご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 ありがとうございます。議案第24号、小金井市公民館企画実行委員の選任に関し同意を求めることについては異議なしと認め、原案どおりとする。どうぞよろしくお願いする。  
日程第3、報告事項に移る。担当の方からご報告をお願いします。

本多教育部長 平成18年第3回小金井市議会定例会についてご報告させていただく。  
平成18年第3回定例会は、明日9月1日に開会し、会期は10月4日までの34日間となっている。今定例会には市長提出案件として、平成17年度決算の認定6件、平成18年度補正予算3件、条例の制定及び一部改正が9件、損害賠償の額に係る和解1件、市道路線の認定1件、市道路線の廃止1件、指定管理者の指定1件、計22件となっている。

教育関係で主なものは、小・中学校防犯設備として防犯カメラの整備工事費を補正で計上している。また、図書館関係では、4月から正規職員を3人減員し、非常勤にかえたということと、夜間開館の充実というところを含めて13人から25人に増員して、非常勤嘱託職員の報酬を補正するものである。

また、今定例会における一般質問については20人の議員から通告があった。教育関係では、食育について、セカンドスクール構想

導入に向けて、特別支援教育について、小・中一貫教育について、それと図書館の運営についてで、最新の図書館と小金井市の図書館との比較をして、学ぶべきことを検証するということが一般質問が出ている。質疑の詳細については、後日ご報告させていただく。

以上である。

伊東委員長

ありがとう。何かあるか。

議員さんが質問する前に、私どもが先にお伺いしたいこともこの中にあるが、後で、これは報告ということでお伺いする。

続いて、報告事項2、小学校第6学年の林間学校について願います。

浜田指導主事

小学校第6学年の林間学校について報告させていただく。

小学校の林間学校は、今年度から第6学年の宿泊行事となり、1泊増えて3泊4日となった。宿泊先は清里山荘である。7月21日から始まり、8月23日ですべての小学校が林間学校を終えた。参加児童数は898名であった。1泊増えたことで児童の健康面が心配されたが、大きな事故やけがもなく、無事終了することができた。今年度は各学校での児童の実態に応じて、牧場での体験学習、登山、ハイキング、飯ごう炊さんなど、自然の中での活動を多く取り入れた林間学校になった。あいにく天候に恵まれなかった学校もあり、雨天時の活動の工夫が今後の課題と考えている。

なお、全校が集まっての反省会はこれから開催するので、その場においても課題を検討していきたいと考えている。

以上である。

伊東委員長

ありがとう。よろしいか。

報告事項3、シニアスポーツフェスティバル等の報告について願います。

林体育課長

シニアスポーツフェスティバル等についてご報告する。

シニアスポーツフェスティバルは、40歳以上の市民を対象に、スポーツの推進と中高年齢者の健康増進を目的として、5月11日から6月21日までの間に14種目で実施した。参加者数は合計で1,108人、参加者数が100人を超えた種目は軟式野球、ゲー

トボール、ダンス大会の3種目となっている。

次に、障害者（児）水泳教室及び学校プール開放についてご報告する。障害者（児）水泳教室は、第1回を7月29日・30日、第2回を8月5日・6日と、2日間の教室を2回という形で第一小学校を会場に実施した。水に親しみ、水になれることから、25メートルの完泳までを目的とし、参加者数は、定員15人のところ、それぞれ17人、合計34人で実施した。指導方法は、原則的に指導員がマンツーマンで指導する方法で、それぞれの児童等の状況に応じた指導を行い、同伴の家族からも好評を得ているところである。

次に、学校プール開放のご報告をする。学校プール開放は8月3日から8月22日までの間に、前原小学校、第三小学校、東小学校、第一中学校で、それぞれ午前、午後1時間半、4日間ずつ実施した。参加者数は合計で620人、昨年に比べて300人余り少ないが、雨天の日が4日ほどあったということが影響していると思われる。参加者の分類では、幼児が33人、小学生が506人、中学生が7人、一般の方、付き添いの方が多いが、74人となっている。

以上である。

伊東委員長

ありがとう。よろしいか。

報告事項4、第47回関東甲信越静公民館研究大会の結果について。

中嶋公民館長

第47回関東甲信越静公民館研究大会の結果についてご報告する。

全体会については、過日8月24日木曜日、午後1時15分から4時50分、群馬県前橋市民文化会館大ホール、参加者約1,100人、小金井市からは公民館運営審議会委員1人、公民館長が参加した。中央女性合唱団の「公民館の歌」斉唱で始まり、開会の言葉、来賓のあいさつなど、次いで「公民館の原点から新たなる創造へ、つどう、まなぶ、ひろげる公民館」をテーマに、コーディネーターとパネリスト3人によるシンポジウムが開催され、大会アピール、群馬県から栃木県への大会旗引き継ぎ、次期開催市の栃木県あいさつ、閉会の言葉で終了した。

シンポジウムは、社会教育のあるべき姿や公民館の本来の機能について見つめ直し、これからの地域社会における公民館活動の可能性について、パネリストの意見をもとに、翌日の各分科会で具体的

に深めていくことをねらいとしている。

3人のパネリストから特に印象深かったのは、前さいたま市立岸町公民館長の片野親義氏から、公民館は個人を豊かにする学びで終えるのではなく、いい地域をつくる学びをするところであり、講座は受講者の数ではなく、地域に役立つか否かである。さらに、本年4月1日より、滋賀県米原市米原公民館は指定管理者制度になったが、特定非営利活動法人フィールドは、館長を始め、20代の7人で日本一の公民館を目指す、住民本位の運営活動を実践している。そういうNPOを公民館サイドでもつくってはどうかという示唆をいただいた。

次に、高崎経済大学地域政策学助教授の櫻井常矢氏から、公民館は世代間交流ができる場所として大切であり、世代を分けた公民館講座を実施すると、世代間交流ができなくなり、時代の要請にこたえられない。また、地方分権の時代にあっては、地域は地域の中で考え、地域の課題を明らかにして、住民の支持を受けられないと公民館が生き残ることはできない。

また、前群馬県教育委員会委員長の持谷靖子氏から、社会教育行政とは知らせる場所であり、地域の叫び声を聞く場所であると、民話の語りべらしい表現で語っていた。

なお、次に、分科会は14あるが、第2分科会「公民館運営審議会の果たす役割」に参加した。翌日の8月25日金曜日、午前9時半から正午、前橋市総合教育プラザ、参加者約60人、小金井市からは公民館運営審議会委員1人、公民館長が参加した。発表者は東京都公民館連絡協議会委員部会の部会長である町田市公民館運営審議会の川島委員長、助言者は埼玉大学教育学部の安藤聡彦助教授。発表者の町田市公民館運営審議会は15人中11人が公募市民、他に、1人は学校教育選出、3人は学識経験者であり、公募市民11人の選出方法は、利用者団体に属する個人が推薦を受けて応募するが、定員枠を超えた場合は、昭和51年から応募者のみで話し合いや選挙により決めているという仕組みについて説明があった。

また、他に例がないという点で、小金井市の企画実行委員制度について突然に説明を求められたので、昭和28年、公民館開館と同時に誕生し、職員とともに調査、研究、企画、実施などに当たっていることの説明をした。参加者には本市の企画実行委員制度について理解を深めてもらえたかと思っている。助言者より、今回は委員

の選出を通じて、民主的な審議をすべきこと、利用者の声を聞くことなど公民館運営審議会の果たす役割の大切さと、公民館の担い手として、調査、審議だけではなく、企画、立案も含めるのかを考えると、小金井市の企画実行委員制度は参考になったと言われた。

今研究大会に参加して、12月3日の小金井大会成功に向けて参考になった。

以上、ご報告をする。

伊東委員長 お疲れさまであった。何かご感想はあるか。また、引き続き公民館のほうをよろしく願います。

谷垣教育長 12月3日はどこでやるのか。

中嶋公民館長 東京都公民館連絡協議会による、研究大会を今回は小金井が事務局となり12月3日日曜日、小金井市立小金井第二中学校で行う。なお、9時受け付けで、9時30分から全体会を30分程度やり、その後、課題別集会にいきたいと思う。研修を充実した方向で、全体会をスリム化していくので、よろしく願います。

伊東委員長 よろしく参加していただきたいということである。  
報告事項5、その他はあるか。

富士道導室長 夏季休業中にさまざまな子どもが活躍をしている。先回の打ち合わせの際に、小金井第一小学校がNHKの学校音楽コンクールの都大会で金賞をとったというご報告を申し上げたが、それ以外に、一中の生徒であるが、全国中学校水泳競技大会100メートル自由形、女子の種目で、決勝8位という成績を残すことができた。先ほど市長に表敬訪問した。また、現在、ジュニアオリンピックが開かれており、リレーで4位入賞している。

以上である。

福田学務課長 前回はお休みをいただき、申しわけない。  
中学校の給食の民間委託が今、準備を着々と行っているが、保護者、それから各学校関係者、議会関係等と試食会をした。8月29日、12時から1時、第一中学校で、業者はメフォス株式会社

である。それから、8月30日、第二中学校であるが、一富士フードサービスでそれぞれにより試食会をした。一中については54人、二中については62名、第二中学校には委員長にもおいでいただき、ありがとうございました。

それぞれ学校でアンケートをとらせていただいているが、御飯のかたさがちょうどよかったとか、麻婆豆腐の調理の味つけがなかなかいいとか、野菜が具たくさんで、スープもおいしかったとか、それぞれ一定の評価をいただいているようである。

それぞれ一生懸命つくっていただいているようで、9月4日から第二中学校、9月5日から第一中学校ということで委託が始まる。これから本当に慎重に調理のほうを見ながら、今までどおりの、また今までよりさらに中身の充実したものをつくっていききたいと考えている。

以上、報告である。

伊東委員長 私も昨日、試食会に参加させていただいて、アルマイトの食器で久しぶりに食べて、やっぱり食器は何かならないかなど。せっかくおいしくつくっても、寂しい感じはした。ただ、味であるとか、そういうものについては大変おいしくできていて、今の中学生はいいなと思った。またひとつよろしく願います。

谷垣先生は何かご感想あるか。

谷垣教育長 ようやく委託にこぎつけて試食会に参加させていただいたが、学校のほうで今後安全を第一に実施していきたいという言葉をいただき、大変ありがたく思っている。

以上である。

伊東委員長 ありがとう。ほかにあるか。

石川 私ども、6月の第2回議会で小金井市清里山荘を指定管理者に移行させ、実施日が9月1日、明日からということで、移行される。準備のほうもほぼ終了しており、これまで市役所、教育委員会で申請等をすべて受け付けたものが、直の清里山荘へ直接インターネットを通じて、またはファクス、それから電話もフリーダイヤルを入れ、指定管理者のほうですべてやっていくという形になる。準備の

ほうはほぼ整ったというふうに思っている。ただ、まだ規則のほうの整備が今回出すことができなかつたので、次回に規則を、まだ手直しが必要なところがあり、そこの提案をさせていただく。よろしく願います。

以上である。

伊東委員長 小金井市のホームページから検索できるのか。

石川 段階的に変えていくつもりでいるが、現在、まず、小金井市清里教育部次長 山荘のほうをクリックしていくと、市のホームページになる。市のホームページ上でさらにクリックしていただくと、清里山荘独自のホームページが現在も動いている。申し込み等の関係については、9月1日に開かれるということになる。今現在、そこは閉じてある。それについては15日ごろに終わっている。今も市立清里山荘のホームページは映像が非常に豊かになっているので、ぜひごらんになっていただきたいと思う。

伊東委員長 わかった。よろしく願います。  
ほかにあるか。

伊藤委員 昨日、交通安全協議会に出席させていただいた。そこで、小金井は死者は少ないんだが、小学生の事故が多いというご報告をいただき、4月からだろうか、今まで12件あったということで、飛び出し、それから自転車の事故が大変多いという警察署の報告があった。死者が少なかつたり、全体的には数が減っていることは地域の協力が大きいんだが、市全体としては交通安全について低調であるというようなご批判もあつたようだった。

私が感じたのであるが、今度また秋の交通安全週間が始まるが、そのスローガンが、皆さんもご存じの「おもいやり 人に車に この街に」ということで、一つの冊子ができて、そこに人はどうしなさい、歩く人はどうしなさいと書いてあるが、すべてが非常に情緒的。思いやりと言ったときに、私が思う思いやりと子どもの思う思いやりと全然違うというのは、今の世の中が示しているように思う。30万円で親殺しを雇う時代であるので、そういうだけで済んでいて、実にどうしなさいというようなことが一切書かれていないかつ

た。私もそのことを申し上げたが、進展もなく終わった。学校現場としては、または社会教育としても具体的にどうすることなのかということをご示していくことが大事なのではないか。人に対する思いやりは本当に何なのかということが、結構イメージされていないのではないかとこのように私は思った。

だからこそ飛び出しも多いし、自転車が一時停止をしないで、北大通りでぶつかって亡くなってしまったという報告もあったが、一時停止しなければならないということが不徹底というか、私は行きたいところに行くというのが優先している今の情勢の中で、そういうことを具体的にどうするかを示していくことが非常に大事なんだというふうにした。実は、私も車でいったときに、子どもがいて、わあわあといたので、「車は左、人は右だよ」と言ったら、「知らねえ」と言われてしまったので、その子はそうだったのかわからないが、現実にとまる、どうするのかということをご示していただければということ強く感じたので、印象である。

ご報告までである。

伊東委員長

ありがとう。

亘理委員長  
職務代理者

先ほど6年生の林間学校についてのご報告があったが、ことしは3泊4日ということで、6年生の子どもたちが帰ってきてから、生き生きと、せきを切ったように話をしていたので、やはり1泊延びてよかったんだなと私は感じた。

2点お尋ねするが、ことし、各中学校が補習授業をととても熱心に行っているような感じがしたが、この夏休みの中学校あるいは小学校の補習授業というか、夏の授業に対してはどのような状況だったのかお尋ねしたいのと、それともう一つは、2期制の影響もあるだろうが、報道によると、こうして25日に2学期を始めた学校が結構増えていると、あるいは、近隣市でも終業式を1日おくらせたりしていたが、小金井市では今のところそのようなことはないが、学校週5日制というのはもう揺るぎないものとなっているが、減った授業時数に対して小金井市は、優秀だからと言って、地域や家庭にいつまでも甘んじているという、もちろん学校の現場の先生方の努力は非常に評価しているが、私どもとしてもそろそろ何か考える時期なのではないかなという気が私はしている。昨年の教科書の選定

でも、やはり発展の欄が充実してきたことを考えても、ああやって教科書に載ると、学校現場でも教えないわけにはいかないだろうし、そうすると授業時数が足りないということは目に見えているので、そろそろ何かをするべき時期なのかなと、これは私個人の意見であるが、何かお考えがあるか、そういうことをお尋ねする。

風見指導主事 夏季休業中の補習についてであるが、今年度、夏季休業中に夏季学習会あるいは補習等の学習指導を実施した学校は、小学校で7校、中学校の場合はすべての学校5校で行っている。実施していない小学校2校もその理由は、本年度は耐震補強工事のために教室等が使用できなかったということである。

実施の内容については、小学校の場合、実施期間は5日前後が多く、10日以上実施している学校も1校ある。1日当たり2時間前後の学習で、学年ごと、または学級ごとに日にちを決めて、国語、算数の学習を中心に行っている。中学校の場合は、短い実施期間で5日間、1週間以上行う学校も3校ほどある。1日当たり3時間前後の学習で、こちらのほうは学年ごとに日にちを決めて、3教科または5教科の学習を行っている。

以上である。

富士道 2点目の夏季休業の期間を短縮したというようなことのお話であるが、ご存じのように、夏季休業含めて長期休業というのは、家庭、地域に子どもを帰して、その時期だからこそできる、逆に言うと、学校でできないことをしっかり継続して、じっくり取り組ませるいい機会であるという趣旨がある。短縮したという、特に夏季休業の期間を短縮したという区市については、これはまさしく今ご指摘のとおり、学力の向上を図るために授業時数をどう確保するかというようなことが主目的であり、短縮をしていると聞いている。

本市であるが、子どもたちの基礎的な学力が大変高い市ではあるが、決してそれに乗じて教員が楽をするということではない。校長会においても指導させていただいたが、各学校ごとに授業改善プランを本日までにホームページにアップするよう指導した。耐震補強工事の関係でパソコン教室が使えないという学校もあり、幾つかまだアップされていないところがあるが、また同時に、改善プランをつくるのが目的ではなくて、つくったものをどう活用して行うの

か、手段と目的をぜひ間違えないようにという指導もした。さらに指導しっ放しということではなくて、その結果をさらに検証して、どうだったのか、そういったところもしっかり、特にこの2学期は検証していただきたいと、そのようなことも指導した。

いずれにしても、小金井市教育委員会としては、夏季休業の期間を短縮して授業時数を確保するというのではなくて、今あるこの体制の中でいかに授業の質を向上させていくのか、そういう指導方法の工夫も踏まえながら、その質の向上ということをぜひ図ってまいりたいと考えている。

以上である。

伊東委員長 よろしいか。ほかにあるか。

古屋図書館長 お手元のほうに、小金井の図書館ということで17年度版を作成して配付させていただいた。これは職員の手づくりによるもので、例年どおりである。一面のほうに、念願であったホームページが作成できたので、ホームページカラー版ということで表紙を載せさせていただいている。

例年と違うところが、児童の親御さんとか児童・生徒さんから、2階等の本の探し場所がわからないというような意見も聞いているので、1階、2階の概略図というか、案内図というか、それを載せさせていただいている。一番最初のページである。

あと、統計の関係で、今まで過去5年間の数字を載せていたが、過去5年間よりも、昭和50年に図書館本館を建てたので、その当時から経過がわかるようにということで、昭和50年、昭和60年、平成7年、それで前年度の16年、17年と、過去5年間から、そういう10年ごとの5年間というふうに統計のほうは数字を変えさせていただいている。後ほど見ていただければと思う。

以上である。

伊東委員長 ありがとう。後でゆっくり拝見させていただく。  
報告事項6、今後の日程について願います。

小野 今後の日程についてご報告する。  
庶務課長補佐 最初に、9月9日土曜日、三鷹市公会堂で、多摩・島しょ子ども

体験塾、親子で楽しむオーケストラ「絵本で聴く魔法の音楽会」が開催される。委員長のご出席をお願いする。

9月16日土曜日、総合体育館大体育室でPTA連合会ビーチボールバレー大会が開催される。全委員のご出席をお願いする。

10月5日木曜日、狛江市にあるエコルマで、東京都市町村教育委員会連合会第4ブロック研修会が開催される。文部科学省の初等中等教育局から講師をお迎えして、テーマは「昨今の教育課題について」「学校評価等について」を予定されている。全委員のご参加をお願いする。

10月6日金曜日、南中学校創立30周年記念式典・祝賀会が南中学校体育館で開催される。全委員のご出席をお願いする。

10月10日火曜日、午後1時半から801会議室で第10回教育委員会を開催する。

10月18日水曜日、東京都市町村教育委員会連合会管外研修会が予定されている。視察先は山梨県甲州市及び甲府市が予定されている。

10月26日木曜日、教育委員会行政視察を予定している。視察先は品川区立日野学園である。詳細については後日ご連絡をする。全委員のご参加をお願いする。

最後に、11月14日火曜日、午後1時半から801会議室で第11回教育委員会を開催する。

今後の日程については以上である。

伊東委員長

ありがとう。

報告事項が終わった。本日の審議はすべて終了した。これをもって、平成18年第9回小金井市教育委員会定例会を閉会する。お疲れさまであった。

閉会 午後2時05分